

# 平成 29 年度経営発達支援計画における実施報告及び改善事項について

うきは市商工会

うきは市商工会では、平成 27 年 11 月に経済産業大臣より認定を受けました経営発達支援計画に沿って、地域の小規模事業者に寄り添い、各種調査・分析、事業計画の策定、販路開拓など伴走型で各種支援を実施してまいりました。

本実施報告では、当会内部及び外部有識者と共に平成 29 年度に実施した事業の内容・結果を評価し、聴取した意見に基づき、平成 30 年度事業の円滑な実施に向けた改善事項を検討いたしましたのでご報告いたします。

\*評価項目は、目標値に対し以下 5 段階にて表示しています。

(A : 100%以上、B : 80%~99%、C : 30%~79%、D : 30%未満、- : 未実施)

## 1. 地域の経済動向調査に関すること

### 【実施内容】

平成 28 年度に引き続きプレミアム付き商品券発行事業の経済効果を推計しました。また、総務省経済センサスや RESAS 等を活用し、うきは市内における業種別事業者の内訳、観光入込客や消費額の推移を調査・分析しました。

なお、調査結果は、当会のホームページにて公表しています。

支援内容	29 年度		
	目標	実績	評価
情報担当職員設置	1 名	1 名	A
地域経済調査	1 回	1 回	A
関係機関との情報交換、共有	30 回	38 回	A
うきは市情報市場に参加、意見交換	2 回	-	-
プレミアム付き商品券分析	1 回	1 回	A
経済動向等調査結果報告	2 回	2 回	A

### 改善事項

平成 30 年度もプレミアム商品券がもたらす経済効果の調査・分析・提供することに加え、地域経済動向の調査項目を増やし、より正確な経済業況を把握して事業者へ提供します。

## 2. 経営状況の分析に関すること

### 【実施内容】

各職員が担当地区を中心に事業者を巡回訪問し、ヒアリングの内容を経営指導カルテに記載して経営改善に繋げるための財務分析、経営分析等の支援を行いました。また、平成 29 年度は経営支援チーム制による踏み込んだ支援に取り組んだ結果、ヒアリング数並びに経営分析数は目標達成となりました。さらに、経営相談会では中小企業診断士 2 名を専門相談員として配置し、経営分析セミナーでは平成 28 年度に引き続き事業者が自ら財務諸表を読み解くスキルを磨くための研修会を開催して、地域小規模事業者の課題・問題解決にも取り組みました。

なお、巡回訪問及び経営相談会、経営分析セミナーが目標未達成となったため、平成 30 年度は各地区担当による計画的な巡回と対象となる事業者に直接案内して目標達成を目指します。

支援内容	29 年度		
	目標	実績	評価
巡回訪問件数	2,300 件	2,197 件	B
ヒアリング件数	2,200 件	2,933 件	A
経営分析件数（財務分析、SWOT 分析等各種分析）	60 件	68 件	A
経営相談会の開催回数	4 回	4 回	A
経営相談会参加者数	20 名	14 名	C
経営分析セミナー開催回数	2 回	3 回	A
経営分析セミナー参加者数	14 名	11 名	C

### 改善事項

当会経営支援チームにより、毎月計画的に巡回訪問し、定期的な進捗状況を把握・管理します。また、経営相談会及び経営分析セミナー開催時には、チラシの窓口設置・会員事業所への案内、ホームページによる周知のほか、新聞折り込みによる会員事業所以外にも情報発信してまいります。

### 3. 事業計画策定支援に関すること

#### 【実施内容】

平成 29 年度は、地域小規模事業者を対象とした「経営相談会」、うきは市の創業支援事業計画と連携した「うきは創業塾」、事業の効果的運営を図るための「事業計画策定セミナー」を開催し、各種計画策定に結び付く支援を行いました。その結果、創業促進補助金、小規模事業者持続化補助金、ものづくり補助金といった各種補助事業の相談者・申請者支援数が増えたほか、経営革新計画や新規創業融資に必要な創業計画書の策定支援者数も増加しました。

しかしながら、相談会やセミナーの講習会では、事前の周知・PR 不足も響いたため、目標未達成となりました。なお、創業塾については、うきは市も同様のセミナー（うきは市スタートアップセミナー）を開催しており、当地域では全 3 回、延べ 22 名受講されました。

#### ①事業計画策定支援

支援内容	29 年度		
	目標	実績	評価
セミナーの開催回数	1 回	3 回	A
セミナー参加者数	20 名	28 名	A
経営相談会の開催回数	2 回	2 回	A
経営相談会参加者数	10 名	9 名	B
事業計画策定事業者数	40 名	58 名	A
広報案内回数	6 回	6 回	A
小企業者向け出張計画策定支援（アプリの活用）	15 回	13 回	B

#### ②創業・第二創業計画策定支援

支援内容	29 年度		
	目標	実績	評価
創業塾開催回数	2 回	2 回	A
創業塾参加者数	24 名	14 名	C
創業計画策定支援	10 名	8 名	B
創業支援者数	8 名	17 名	A
第二創業支援者数	2 名	1 名	C
広報案内回数	4 回	7 回	A
創業意欲喚起イベントの開催	1 回	1 回	A

③経営革新計画認定支援

支援内容	29年度		
	目標	実績	評価
経営革新認定推薦件数	10件	7件	C
経営革新認定申請認定件数	6件	4件	C
広報案内回数	4回	4回	A

改善事項

平成29年度に引き続き経営相談会や各種セミナーの開催回数を増やし、忙しい方や時間のない方でも参加しやすいセミナーとします。なお、各種セミナーの開催にあたり、より多くの方に案内するため、うきは市との情報連携体制を強めることやホームページ・SNSといったデバイスも活用していきます。これにより、各事業者や創業希望者に、事業計画の意義や策定の理解促進と事業イメージの整理、可視化に努めてまいります。

この他、中小機構のアプリを活用した事業計画策定支援にも取り組み、小企業者への効率的な事業計画策定支援を実施してまいります。

#### 4. 事業計画策定後の実施支援に関すること

##### 【実施内容】

平成 29 年度は、事業計画策定後の実施支援・進捗状況の確認・必要に応じた修正といった P D C A サイクルを意識した経営支援を行うことができました。また、創業支援者の多くが当会に入会していただき、創業後の継続支援にも取り組むことができました。しかしながら、事業計画及び経営革新計画認定後の支援において、一部目標未達成となりました。

##### ①事業計画策定後の実施支援

支援内容	29 年度		
	目標	実績	評価
事業計画継続支援者数	35 名	33 名	B
経営カルテ記載数（事業計画）	140 件	164 件	A
事業計画策定企業の紹介（広報）	1 回	1 回	A

##### ②創業・第二創業計画策定後の実施支援

支援内容	29 年度		
	目標	実績	評価
創業計画策定継続支援者数	6 名	7 名	A
経営カルテ記録数（創業）	35 件	23 件	C
創業者の事例紹介（広報）	1 回	1 回	A

##### ③経営革新計画策定後の実施支援

支援内容	29 年度		
	目標	実績	評価
経営革新計画策定継続支援者数	12 名	10 名	B
経営カルテ記録数（経営革新）	55 件	59 件	A
経営革新計画策定企業の紹介	1 回	1 回	A

##### 改善事項

目標未達成の要因として、経営カルテへの一部記載漏れが考えられます。このため、カルテ記載マニュアルを整備し、職員間で共有・運用するほか、記載の標準化を図ります。

## 5. 需要動向調査に関すること

### 【実施内容】

平成 28 年度に引き続き他地域を含めた流行商品、サービス調査・分析、アンケート調査支援に取り組みました。また、うきは市うきはブランド推進課商工振興係と毎週木曜日に定例会議を開催し、日頃より情報共有・交換、連携体制の確認・強化を図りました。

支援内容	29 年度		
	目標	実績	評価
情報担当職員の設置	1 名	1 名	A
流行商品、サービスを調査、分析	1 回	1 回	A
アンケート調査支援	15 件	5 件	C
関係機関との情報交換（うきは市、観光協会、J A）	6 回	38 回	A

### 改善事項

アンケート調査支援が未達成となったため、平成 30 年度は飲食業や小売業を中心に巡回・窓口支援の中で消費者アンケート調査支援の重要性、効果の理解促進を図り、目標達成を目指します。

また、うきは市以外の関係機関との情報交換にも努めます。

## 6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

### 【実施内容】

平成 29 年度は福岡県及び県商工会連合会等が実施する各種展示会・商談会の出展支援を行いました。その結果、14 名の事業者に展示会や物産展に出展していただきました。

さらに、販路開拓に課題を持つ事業者の要望に応じて、ミラサポや福岡県商工会連合会、伴走型小規模事業者支援推進事業による専門家派遣事業を活用し、個別事業者の課題解決にも取り組みました。

支援内容	29 年度		
	目標	実績	評価
展示会、商談会個別案内回数	12 回	10 回	B
当会主催物産展の開催	1 回	1 回	A
展示会、物産展参加事業者数	12 者	14 者	A
ビジネスマッチングの実現	1 件	1 件	A
専門家派遣事業の活用（販路開拓）	3 件	8 件	A
地域資源連携事業の実施	結果分析・内容検討	—	—
新商品開発のための成分分析	結果分析・内容検討	—	—
J A にじ等との共同研究	1 回	未実施	—

### 改善事項

従来の会員事業所向け情報発信に加え、特徴的な商品・商品力を有する小規模事業者に対して、直接展示会・物産展を案内します。また、事前案内に留まらず、商談会参加後のフォローアップとして、商談会の結果の改善支援や事業者に継続した地道な展示会等案内をします。

この他、継続的な専門家派遣を実施し、小規模事業者が販路開拓面で抱える課題・問題解決支援に取り組みます。

## II. 地域経済の活性化に資する取組

### 【実施内容】

平成 29 年度は 7 月に九州北部豪雨災害が発生し、うきは市においては直接的な被害は少なかったものの観光客減少による間接的な被害を受け、地域にとっては大変な一年でした。

そのような中、賑わいと元気なうきはを発信すべく 9 月に開催した第 10 回うきは YOSAKOI 祭りに合わせ、地域経済活性化イベント（ウキウキうきはマルシェ）も同時開催しました。当日は季節や天候にも恵まれた結果、述べ 10,000 人を超える方にご来場いただき賑わいました。なお、当日は、福岡県被災地観光復興支援事業による復興支援ブースを設置し、多くの方から励ましの声や義援金をいただきました。

また、平成 28 年度よりうきは市の経済活性化を目指した新たな協議会『うきは地域経済活性化協議会』を設置・開催しました。本協議会は、県・市等の行政、市内金融機関等の各種関係機関のほか、商業に関係する各種団体にご協力いただき、新規創業・事業承継について情報共有・意見交換を行いました。

その他、当会主催イベントの来場者・売上・経済効果推計等の調査分析にも取り組みました。

支援内容	29 年度		
	目標	実績	評価
会議開催回数	2 回	2 回	A
うきはマルシェ来場者数	9,000 人	10,000 人	A
各種調査、分析	1 回	2 回	A

### 改善事項

平成 30 年度うきは地域経済活性化協議会では、販路開拓をテーマに関係者皆様から様々な意見をいただき当会の事業運営に反映させてまいります。また、第 11 回うきは YOSAKOI 祭りに合わせて地域経済活性化イベントを企画し、さらなる来場者増加と市内事業者の PR に努めます。